

## 第9回番組審議会 審議議事録

1. 開催日 平成28年4月13日(水)
2. 開催場所 ミュージックバード 会議室
3. 委員出席 委員総数 : 6名  
出席委員数 : 4名  
出席委員 : 番組審議委員会副会長 齋藤 喜内  
番組審議委員 塚田 弘一  
番組審議委員 寺嶋 宏武  
番組審議委員 村田 裕子  
ミュージックバード 雄谷 英一 (MuB 常務取締役)  
吉村 仁 (MuB 部長)  
篠木紀章 (MuB 担当)  
放送事業者側出席 黒澤 栄 (代表取締役)  
高石仁光 (番組制作ディレクター)

### 4. 議題

- (1) 代表者挨拶
- (2) 御審議
- (3) その他

### 5. 議事の概要

- (1) 開会
- (2) 代表者挨拶 黒澤
- (3) 御審議
  - ① ミュージックバードの役割について (MuB)
  - ② 質疑応答

### 6. 審議内容

#### ①ミュージックバードの役割について

(MuB)

・ミュージックバードは、人工衛星を利用し、全国の FM 局に業務用の番組を届け、各放送局より放送してもらっている番組制作プロダクション。(依頼を受けて番組を作成し各 FM 局に納品している) FM 局向け以外に一般の方向けの専門チャンネルも提供している。

・番組の受発注形式を取っているのは、再送信形式では、サイマルラジオで曲を流すには

音楽管理者から許諾がとれないから。

・コミュニティ放送は地域に密着した情報（自然災害等）を放送する「頼れる地元のラジオ」という役割が大きい。いつでも（24時間放送 24時間サイマル放送）放送していることが必要なので、このような形式を取っている。

・各 CFM 局で 365 日 24 時間、番組を作ることは難しい。夜間や土日の放送も MuB の番組を使ってもらえば、安価に抑えられ、経営資源を地域密着に集中することも可能になる。

提供する番組にも各所に地元の情報を組み込めるようにプログラム（タイムテーブル）を工夫している。

・対象としているリスナーは、各コミュニティ FM を支えたいと思って聴いている各地のリスナー。比較的、年代が上の方が多いので、大人世代に人気の人生経験豊富なパーソナリティを揃えている。

・衛星放送での配信だが、その他にファイル配信でも提供している。各局で好きな時間に流してもらえる。

・スマートフォンの普及で、サイマルラジオで聴かれる方が多くなってきている。難聴地域での視聴も可能。災害の際には 24 時間放送できることが必要となってくる。MuB の番組を利用し、効率のよい運営を行なっていただければと思っている。

## ②質疑応答

（齋藤委員）

- ・提供してる番組で特に評判のいい番組等はあるのか
- ・時間帯別や世代別等のターゲットはあるのか

（MuB）

どの番組がどのように評判がいいかというのは、各 FM 局で違う。生放送は総じて聴きがいがあると言われている。

少し年代が上の方向けに番組を制作しているが、もっと若い人を出して欲しいという意見は少ないので、ターゲットは、おおよそ合っていると思う。

（寺嶋委員）

・ポットキャストはやっていないのか。今後やる予定はないのか。

(MuB)

ポットキャストは、音楽が落とせない（ダウンロード）ため、提供していない。音楽を落とすと JASRAC 等の著作権の管理団体より注意が入る。個人的にアプリで録音することは可能。

(村田委員)

・アプリをもっと簡単に取れるようになれば、年配の方も気軽にサイマル放送を楽しめるのでは。

(MuB)

最近スマートフォンやタブレットの利用者の年齢が上がってきているので、今後重要なポイントになってくる。

(黒澤社長)

高齢者対象のタブレット教室を開催している。我々もこちらが本業なので力を入れて行きたい。

(寺嶋委員)

・全国で経営的に上手くいっているラジオ局は何割位あるのか。

(MuB)

全国には FM 局は 300 局位、MuB の系列は 140 局位あるが、黒字は 3 割位。行政の資金が入っていれば、赤字でも継続できているが、ラジオ単体での運営はかなり難しい。自治体から予算が出て、地域の特色のある放送ができるところは強い。例として FM 石垣さんなど。出資はないが、石垣市が番組やイベントのスポンサーとなっている。石垣の番組を全国放送することで観光誘致に繋がっている。

(黒澤社長)

アフタヌーンパラダイス等の番組を出張で長井市から放送することも可能であると以前伺ったが。

(MuB)

土曜日にやっている「あの頃青春グラフィティ」というフォークソングのリクエストを受け付けている番組があり、各地のコミュニティ FM さんより呼んでいただいている。リスナ

ーがついている番組で、出張放送を聴くために全国からファンが来るほど。コスト的にも安価なので手軽に呼んでもらえると思う。

(黒澤社長)

先日、因幡晃さんが新潟から放送していたが・・・。

(MuB)

上越市の高田公園からのイベントで、公開生放送を行なった。長井市でもイベントがあればぜひお声がけ頂きたい。

(谷澤委員)

19時台より、系列のFM局の番組を流しているがどういう仕組みになっているのか。おらんだラジオの番組も放送可能なのか。

(MuB)

19時台、25時26時台に全国のFM局の番組を放送しており、各FM局より全国のリスナーに聴いて欲しいという番組を出してもらっている。小樽は生放送で放送している。半年ごと(4月と10月)に見直しを行なっている。ご要望があれば、調整させて頂きたい。コマーシャルを入れる場合には、各放送局への配分の問題がでてくるが、コマーシャルを含まなければ、コストは掛からない。

## 7. その他

- ・特になし

## 8. 審議会の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日

- ・特になし

## 9. 審議会の意見の概要の公表

公表方法：自社ホームページへの掲載

公表内容：本議事録

公表年月日：平成28年5月26日

## 10. その他参考事項

次回の放送番組審議会日程について

- ・平成28年5月は休会とする。
- ・第10回放送番組審議会 平成28年6月27日(月)